



第401回 定例セミナー

On-Line

社会貢献事業のグッドプラクティスから考える 人的資本の源泉“従業員の志と行動”を いかに見出し、引き出すか

近年、従業員がボランティアや寄付に参画することを積極的に推奨する企業が増えています。そこで今回は、有志社員の活動を社内の活動に拡大し、長年継続することで社会的インパクトをもたらしている日本生命保険相互会社「ニッセイの森」友の会」と株式会社リコー「リコー社会貢献クラブ・FreeWill」の活動をご紹介します。両社のご担当者より、社員の参加人数を拡大し、企業風土として定着させていった努力・腐心や社会貢献活動に関して今日抱える課題や展望についてお話しいただいたあと、意見交換を行ないます。

<講師>



宮崎 まゆ子 さん

日本生命保険相互会社
コーポレートプロモーション部 地域・社会共創部長

<プロフィール>

2019年よりCSR推進部長として社会貢献活動全般を担当。全7万人の職員が参加する Action CSR-V にSDGs視点や社会課題視点を組み込み推進。今回紹介する「ニッセイの森」友の会」は毎年5万名以上のグループ職員が募金、1000名程度がボランティア活動に参画する活動として30年継続。これまでに植えた苗木は138万本、46都道府県の205か所（約474.3ha）に拡がり、職員の環境意識の啓発にもつながっている。



櫻井 真理子 さん

株式会社リコー
プロフェッショナルサービス部 ESGセンター事業推進室 CSVグループ

<プロフィール>

2015年よりリコー社会貢献クラブ・FreeWillの事務局としてその推進に尽力している。社員による社員のための社会貢献クラブとして1999年に設立されたリコー社会貢献クラブ・FreeWillは、「誰かの、何かの役に立ちたい」という想いをもちグループ社員が自主的に会員となり、寄付事業やボランティア活動に取り組んでいる。

2022.12.19(月)

15:00 ~ 17:00 (14:50 開場)

《開催形式》 オンライン

《参加費》 5,000円 (当協会会員：2,000円、学生：1,000円)

《お申込み》 <https://www.philanthropy.or.jp/seminar/401>

または右下のQRコードからお申込みください。

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会（JPA）

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL：03-5205-7580 FAX：03-5205-7585

<https://www.philanthropy.or.jp>

